

令和7年度  
第7回江別市廃棄物減量等推進審議会

議 事 録

令和8年2月20日

令和7年度第7回江別市廃棄物減量等推進審議会議事録

日 時	令和8年2月20日（金）13時30分～13時45分
場 所	大麻公民館 2階 研修室2号室
出席委員	浅川雅己会長、今林隆一郎副会長、伊東孝子委員、加藤真衣委員、北川裕治委員、佐々木雅之委員、名古屋由紀子委員、吉田磨委員、吉田勝文委員（9名）
欠席委員	井上剛委員、金塚貴子委員、佐藤ひとみ委員、ファルークソバン委員（4名）
事務局	近藤生活環境部長、千葉生活環境部次長、堂前環境室長兼廃棄物対策課長事務取扱、石川施設管理課長、中村廃棄物対策課主幹（計画推進担当）、坂本庶務係長、佐々木減量推進係長、佐藤減量推進係主査（資源化担当）、工藤指導係主査（指導担当）（9名）
傍聴者	2名
会議次第	1 開会 2 議事（議題） （1）審議事項 ・江別市一般廃棄物処理基本計画（中間見直し）の答申案について （2）報告事項 ・令和8年度清掃事業関連予算（案）の概要について 3 その他 4 閉会
配布資料	次第 資料1 答申（案） 資料2 令和8年度清掃事業関連予算（案）の概要

▼会議内容

【開会】

○堂前環境室長

令和7年度第7回江別市廃棄物減量等推進審議会を開催いたします。

初めに本日の資料について確認します。

本日の資料は、あらかじめお送りしております、

- ・次第
- ・資料1 江別市一般廃棄物処理基本計画（中間見直し）の答申案
- ・資料2 令和8年度清掃事業関連予算（案）の概要

及び、11月の審議会で配布し、前回の審議会で差し替えをお願いしておりました、

- ・江別市一般廃棄物処理基本計画（中間見直し案）

以上となりますが、資料等がお手元にない委員の方はいらっしゃいますか。

それでは進めさせていただきます。

次に、本日の審議会についてですが、井上委員、金塚委員、佐藤委員、ファルークソバン委員より欠席する旨連絡をいただいております。

よって本日は全13人中9人の委員のご出席により、半数を超えていることから、本会議が成立していることをご報告いたします。

次に、この審議会の公開につきましてご説明いたします。

市では、審議会等は支障のない限り公開することとしており、当審議会においても、傍聴を認めております。また、会議の議事概要として、発言内容を発言者の氏名とともに、ホームページ等で公開いたしますので、ご了承願います。

本日は、傍聴希望者がおりますが、ご入室いただいてもよろしいでしょうか。

○各委員  
(了)

○堂前環境室長

それでは、入室をお願いします。

(傍聴者2名入室)

それでは、以降の議事進行につきましては、浅川会長をお願いいたします。

#### 【議事】

○浅川会長

それでは、以降の議事について、議長を務めさせていただきます。

本日は、審議事項として、「江別市一般廃棄物処理基本計画（中間見直し）の答申案について」、報告事項として、「令和8年度清掃事業関連予算（案）の概要について」となっております。

初めに、答申案については、私から読み上げ、その後、皆様にご確認をお願いしたいと思います。

答申案。「本審議会は、令和7年8月1日付け7環廃第73号の諮問に応じ、江別市一般廃棄物処理基本計画（中間見直し）について審議を行った結果、下記のとおり策定されるよう答申します。

記 江別市一般廃棄物処理基本計画（中間見直し）案 別冊のとおり。」

答申の際、別冊に基づき、見直し案の主要な項目を説明いたします。

本日、委員のみなさまにご持参いただいた計画案35ページの下段をご覧ください。まず、ごみ処理基本計画の目標値については、発生抑制は、1人1日あたりのごみ排出量800g以下。資源化率は、25%以下。最終処分は、10年間の累計最終処分量を30,000立方メートルとしたこと。

次に39ページをご覧ください。計画では、4つの基本方針の下、22の施策に取り組むこととし、このうち3-6)及び4-6)は、新たに加えたものであること。

次に51ページ下段をご覧ください。生活排水処理基本計画に係る、生活排水処理の目標値は、処理率を98.9%としたこと。

次に53ページをご覧ください。し尿及び汚泥の処理目標は、目標年度の排出量を2,947キロリットルとしたこと。

以上の説明を添えて、市長に答申したいと思います。

よろしいでしょうか。

○各委員  
(了)

○浅川会長

ただいま答申案は了承されました。本来であれば、改めて皆様と一緒に、市長にお渡ししたいところではありますが、昨年8月から審議を重ねてまとまった答申ですので、この後、速やかに、私と今林副会長で市役所に出向き、市長へお渡ししたいと思います。よろしいでしょうか。

○各委員  
(了)

○浅川会長

それでは本日の審議会終了後、私と今林副会長で、市長に答申書をお渡ししたいと思います。

次に、報告事項の「令和8年度清掃事業関連予算（案）の概要」について、事務局よりご説明願います。

○坂本庶務係長

令和8年度清掃関連予算（案）の概要についてご説明いたします。

なお、予算は、今月24日に開会される令和8年第1回市議会定例会で提案予定の案ですので、ご承知願います。

それでは、資料2の1ページをご覧ください。

初めに歳出であります。特に大きく増減した事業についてご説明いたします。

1 ゴミ処理手数料等管理経費は、指定ゴミ袋の製造・保管・配送手数料収入に要する費用、1億2,532万円で、減少理由は、今年度の旧指定ゴミ袋の再販売が終了したためです。

2 ゴミ収集運搬業務委託は、家庭ゴミ等の収集運搬に要する費用、4億9,057万6,000円で、増加理由は主に人件費等の増によるものです。

5 生ゴミ減量化推進事業は、堆肥化容器の購入助成費や食品ロス削減レシピ講習会等に要する費用、52万5,000円で、新規に食品ロス削減啓発動画を作成するものです。

7 資源回収奨励事業は、資源回収実施団体等への奨励金、2,986万1,000円で、減少理由は、新聞等の回収量の減少によるものです。

8 環境クリーンセンター等長期包括的運営管理委託事業は、環境クリーンセンターの管理運営委託費、12億7,142万5,000円で、減少理由はゴミ量の減少に伴う変動費の減少によるものです。

9 環境クリーンセンター基幹的設備改良事業は、0円で、減少理由は、環境クリーンセンター延命化工事が完了したためです。

10 最終処分場整備事業は、次期最終処分場の整備に要する費用、16億5,226万1,000円で、増加理由は、埋め立て地の造成工事等の施工によるものです。

11 リサイクルセンター運営管理委託事業は、ペットボトルやびん・缶等の資源物を選別や圧縮等の中間処理に要する費用、9,214万8,000円で、増加理由は、人件費等の増によるものです。

12 リサイクルセンター運営管理事業（臨時）は、設備更新に要する費用、9,022万2,000円で、増加理由は、屋外キュービクル更新工事等の施行によるものです。

14 し尿処理経費（処理）は、し尿のくみ取りや浄化センターへの負担金、4,800万9,000円で、増加理由は、人件費等の増によるものです。

15 し渣処理施設整備事業は、1,085万7,000円で、減少理由は、令和6年度に着工したし渣除去脱水装置の更新工事が、今年度に完了したことによるものです。なお、令和8年度は、新たに脱臭設備の一部を更新する予定です。

16 その他の事業は、一般管理費など10事業合わせて、3,935万7,000円です。

これら歳出の合計は、38億6,886万5,000円となります。

次に、2ページをご覧ください。

歳入についてであります。1 家庭系廃棄物処理手数料を始め、資料に記載の9項目について、その合計は、23億3,856万8,000円となります。

説明は以上です。

○浅川会長

今のご報告について、ご意見、ご質問等ありましたらお願いいたします。

特にございませんでしょうか。

○各委員  
(了)

○浅川会長

それでは、3のその他になりますが、事務局から何かありますでしょうか。

○近藤生活環境部長

一言ご挨拶を申し上げます。

委員の皆様には、ほぼ毎月、基本計画の中間見直しについてご審議いただき、大変ありがとうございました。

この後、浅川会長と今林副会長から市長へ答申書をお渡しいただきます。

皆様には引き続き来年度も、当審議会において、忌憚のないご意見をいただきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

○浅川会長

私の方からも委員の皆様一言申し上げたいと思います。

大変な審議会が続きましたが、この一年ありがとうございました。

他になければ、以上で議事を終了し、事務局にお返ししたいと思います。

○堂前環境室長

中間見直し後の江別市一般廃棄物処理基本計画書につきましては、後日製本をしたものを郵送いたしますので、よろしくお願いいたします。

以上をもちまして、本日の江別市廃棄物減量等推進審議会を閉会いたします。

【閉会】